



新年のご挨拶



錦江町長

楠元忠洋

新年あけまして
おめでとーございます
皆様、ご壮健で良き新年をお迎え
のこととお喜び申し上げます。

昨年の出来事で特筆すべきは、東日本大震災の発生でした。皆様からたくさんのお義援金や救済物資など頂きましてありがとうございます。

この災害では住民生活の基盤が壊滅的な打撃を受けた事を教訓として、また自らも住民の生命財産を守る立場として、危機管理の重要性を再認識させられました。

産業面では葉タバコの廃作勧奨がなされ、町内の耕作者が3分の1に減少しました。耕作などの対策も急がれるところです。

今年度の行政施策の柱として、以下にお示ししましたように災害に強いまちづくり、地球温暖化に対応したまちづくり、子育て支援の強化、福祉の充実、第一次産業の更なる振興などを柱として進めてまいります。

今年も、住民の皆さまと情報を共有しながら施策を進め、少しでも幸せ感が実感できるようなまちづくりを進めてまいります。

本年主要な政策目標

スピード感と行動力をもって、町民生活向上につながる施策の迅速推進を目指し、予算の上半期執行率50%を目指します。

【具体的な取り組み】

- 防災まちづくりの推進 ……ハザードマップ、海拔表示、自主防災組織の訓練強化
- 地球温暖化に対応したまちづくり ……LED導入、環境対策車導入、新エネルギー導入検討
- 第1次産業の振興 ……契約栽培の推進、たばこ廃作にかかる代替作物導入検討、6次産業化の推進
- 子育て支援 ……各種ワクチン接種の無料化（昨年より実施中）、中学校までの医療無料化検討
- 保健福祉の充実 ……健康診断受診の強化、医師会立病院存続にむけた取り組み

目標施策の達成度

■ 感染症・疾病重症化ワクチン接種事業導入

【感染症・疾病重症化ワクチン接種事業導入（無料）】

- | | | | |
|---------------------|------|-----------------|-----|
| ・子宮頸ガン（小6～中3） | 51名 | ・水痘（1歳～5歳） | 35名 |
| ・ヒブワクチン（生後2カ月～5歳） | 105名 | ・流行性耳下腺炎（1歳～5歳） | 43名 |
| ・肺炎球菌ワクチン（生後2カ月～5歳） | 115名 | | |

■ 契約栽培作物の品種拡大・面積拡大

- ・キャベツ 6名で10ha
- ・葉ネギ契約栽培面積 20ha
- ・葉タバコの代替作物として生姜の試験栽培

■ 農産物・加工品等の販売促進のための協議会設立

昨年6月に特産品協議会の母体として「元気ファクトリー」を設立。農産物・加工品の販売促進として鹿児島市の紫原との交流や東京の鹿児島遊楽館でPR活動を行いました。

■ 自治会運営活動の支援、地域担当職員制度の拡充

【自治会運営活動交付金制度を新設し、自治会運営を支援（世帯数や町税の納入実績による交付）】

地域担当職員制度の拡充については、自治会統合モデル地区を選定し、自治会単位で地域担当職員の配置を検討

■ 地域ごとの町長と語る会の実施

平成23年11月～12月にかけて8会場で行いました。